Style シリーズ



# マニュアル 第1版

株式会社中央情報システムズ

## <u>変更履歴</u>

日付	内容	備考
2008/02/11	第1版作成	
2008/02/29	入力チェック機能説明追加	デモ版では、チェックを行っておりません。
2008/03/09	デモ版にも入力チェック追加	
2008/03/10	デモ版/正規版統合	
2008/03/21	画面修正、ファイル名変更	保健指導と見分けるため
2009/05/22	動作環境の補足事項を追加	
2009/05/22	インストール時の補足事項を追加	

## 目次

1. 概要 4	
(1)概要	
(2)環境	
<b>2.</b> インストール/アンインストール 5	
(1)インストール	
(2)アンインストール	
<b>3. 起動</b> 8	
(1)画面の起動	
( <b>2</b> )XML <b>作成画面</b>	
(3)変換設定画面	
<b>4.</b> XML 作成 12	
<ul><li>(1)ファイルの圧縮形式選択</li></ul>	
(2)設定定義選択	
( <b>3</b> )CSV 格納先	
( <b>4</b> )XML <b>出力先</b>	
(5)コンソール表示	
( <b>6</b> )CSV チェック	
( <b>7</b> )XML 作成	
<b>5. 設定</b> 21	
(1)設定定義の保存/読込/削除	
( <b>2</b> )CSV 列設定	
(3)規定値設定	
6. 他アプリケーションからの起動26	
(1)起動方法	
(2)処理結果の取得方法	
(3)サンプルソース	
<b>7. CSVチェック:エラーログ</b> 33	
(1)ログ内容	
(2)チェックの種類	
8. 付属資料にない検査項目コードの作成について 35	
(1)概要	
(2)登録方法	
9. 正規版、デモ版について 36	
(1)デモ版について	
(2)正規版について	

3

### 1. 概要

#### (1)概要

・本ソフトウェアは、CSV データを入力に電子的標準仕様の XML に変換を行います。

### (2)環境

・OS(日本語版): Windows 2000、Windows XP(Professional SP2)、Windows Vista(Business)にて動作確認を行っております。

・ネットワークに接続されている必要があります。

2. インストール/アンインストール

※インストール時のユーザは、コンピュータの管理者で行ってください。

(1)インストール

①配布 CD または、ダウンロードした下記のファイルをダブルクリックします。



②『インストール初期画面』が表示されたら『次へ』ボタンを押下します。



③『インストール選択画面』が表示されたら『一般』・『個人』を選択し、『次へ』ボタンを押下します。

< 戻る (B) (次へ (N)) キャンセル



※端末を使用する際、複数ユーザで使用される方は、『一般』をお勧めします。

④『インストール先の選択画面』が表示されたらインストール先のフォルダを選択し『次へ』ボタンを押下します。



⑤『プログラム フォルダ画面』が表示されたらフォルダ名を決定し『次へ』ボタンを押下します。



⑥『インストール確認画面』が表示されたら内容を確認し『次へ』ボタンを押下します。インストールが開始されます。



⑦『インストール完了画面』が表示されたら『完了』ボタンを押下します。



(2)アンインストール

①『スタート』-『プログラム』-『(インストール)フォルダ』--『Uninstall』をクリックします。



②『アンインストール確認画面』が表示されたら『はい(Y)』を選択します。

アンインストー	-ルの確認
2	システムから Medical Converter をすべて削除します。よろしいですか?
	<u>(ばい 127)</u> いいえ (N)

#### ③『アンインストール中画面』が表示されます。

アンインストーラ	
	アンインストール
<b></b>	アンインストーラは Medical Converter をシステムから削除しま す。すべてのコンボーネントが削除されるまでお待ちださい。
	C¥CI5¥Medical Converter¥サンブルデー5¥2, _¥su08_V08.xsd
	OK

④『アンインストール完了画面』が表示されたら『OK』ボタンを押下します。

 $\overline{7}$ 



## 3. 起動

(1)画面の起動

・『スタート』-『プログラム』-『(インストールフォルダ)』-『Menu』を選択します。

④ 特定錄台

#### (**2**)XML 作成画面

・『特定健診』をダブルクリックします。

- 特字体影〉XML変換ソフト - Version	1.02	
<ul> <li>特定(</li> </ul>		
ダブ	ルクリックします。	

・『XML 作成』をクリックします。

ARTH: ARTH	n 1.02	_ <b>_ _ _ _ _ _ _ _ _ _</b>
<ul> <li>特定保護</li> <li>XML作成</li> <li>気決設定</li> </ul>		
	クリックします。	

・『XML 作成』をクリックすると作成画面が表示されます。

American A	sion 1.02	
<ul> <li>特定健診</li> </ul>	- XM L作成	
────────────────────────────────────	● 圧縮(ZIP) ○ 圧縮しない	
	CSV指纳先	
	XML出力先	
	CS	/チェック XML作成

(3)変換設定画面

・『特定健診』をダブルクリックします。

- Version 1.02	
ダブルクリックします。	
	ダブルクリックします。

## ・『変換設定』をクリックします。

R 特定     H     r     G     H     C     G     H     C     G	rsion 1.02	_   0
ADASAL		
21	<b>リックします。</b>	

### ・『変換設定』をクリックすると設定画面が表示されます。

た 特定健診XML変換ソフト - Vers	sion 1.02							
<ul> <li>特定健診</li> </ul>	変換設定							
──── XML作成 支換設定		▼ 読込	保存 前期	ŧ				
	現在、デフォルトの	の変換設定ファイル	を編集中です。					
	基本情報 集計	情報 決済情報	酸診情報					
	フィールド名称	フィールド名称(英	. 列番号	設定値	モード	最大文字数	データ形式	
	種別	interactionType	1		数字	2	可変	Ê
	送付元機関	senderld	2		数字	10	可変	
	送付先機関	receiverId	3		数字	10	可変	
	作成年月日	creationTime	4		日付(YYYYMMDD)	8	固定	
	実施区分	serviceEventType	5		数字	1	固定	
	総ファイル数	totalRecordCount	6		贵妇直	6	可変	
		л			n	л		

## **4.** XML 作成

ART 株特定健診XML変換ソフト - Ver	sion 1.02	
<ul> <li>特定健診</li> </ul>	XML作成	
	● 圧縮(ZIP) ○ 圧縮しない	
	CSV指伯先	
		CSVチェック XML作成

## (1)ファイルの圧縮形式選択

- XM L作成
● 圧縮(ZIP) ○ 圧縮しない
<
します。

### (2)設定定義選択

コンボボックスより変換設定名称を選択します。

※空白はデフォルト設定です。

※変換記	2定の編集/作成	は、5.設定にて説明します。	
-XM L	作成		
• 圧縮	裔(ZIP) ○ 圧縮しな	ない	
	•		
中央情	報健保用		
		クリックします。	

(3)CSV 格納先

・CSV 格納先のフォルダを選択します。

Q	CSV格纳先		
	XML出力先	クリックします。	

・上記より下記画面が表示されるので、CSV が格納されているフォルダを選択します。



#### (4)XML 出力先

#### XML 出力先を選択します。

CSV格納先		
XML出力先		
	クリックします。	

・上記より下記画面が表示されるので、XML ファイルを出力するフォルダを選択します。

※新規フォルダの指定も可能です。

<mark>≜</mark> 開(		X
参照: 🗐 ローカ	ルディスク(C:)	▼ @ <u> </u>
00	📑 healthXml	📑 oracle
📑 03.Oracle9i	📑 j2sdk1.4.1_02	📑 Program Files
C _rpcs	📑 jet4.8-pro	📑 usr
CIS	📑 jet6.0-pro	📑 webapps
🗖 Documents an	id Settings 🗂 knohara	C WINDOWS
📑 eclipse	🔚 log	
📑 enomoto	📑 nomal_pre	
ファイル名:	C:\Documents and Settings	
ファイルタイブ:	すべてのファイル	-
		関く取消し

(5)コンソール表示

・現在の処理経過を順次表示します。

ART A Straight A StraightA Straight A Straight A Straight A Straight A Straight A Stra	sion 1.02		
<ul> <li>特定健診</li> </ul>	XML作成		
COXML(作成) CO 変換設定	◉ 圧縮(ZIP) ○	圧縮しない	
		<b>~</b>	
	CSV格纳先	C1CISWedical Convertenサンプルデータ\1.全て値が入っている場合	]
	AML出力先	C1CISWedical Convertenサンプルデータロ 、主て信頼入っている場合\vm1001	]
	>> XMLの作款な23(7) >> Index23(7) >> Index31-107 >> Index41-107 >> XMLの作款支充	時後します。- (20080321117:16:56) 一方イブが作款式れました。- (20080321117:18:56) 一方イブが作款式れました。- (2008032117:18:57) ○方イブが作款式れました。- (2008032117:18:57) *7します。- (2008032117:18:57)	
		Г	
			CSVチェック XML作成

(6)CSV チェック

・CSV ファイルを読み込み、入力チェックを行ないます。

①CSV ファイルを格納しているフォルダを選択し、「CSV チェックボタン」を押下します。

鳥特定健診XML変換ソフト - Ve	rsion 1.02			1
<ul> <li>特定健診</li> </ul>	XML作成			1
COXML(作成 CO 変換設定	● 圧縮(ZIP) ○ 」	圧縮しない		
		<b>v</b>		
	CS\/總纳牛	C1CISIMedical Convertenサンプルデータロー全て値が入っている場合		
	ver ut t			
	XML25715E			
			CSVチェック XML作成	
				J
			COV	ックボタンたクロックレヨ
			USV 71	-ッツハブンぞクリックしょ

New Strate Str	sion 102	- 🗆 🗵
<ul> <li>○ 特定健診</li> <li>※ML作成</li> <li>○ 変換設定</li> </ul>	XML作成 ● 圧縮(ZP) ○ 圧縮しない マ CSV/態病告 Cr\liS\Medical Converter(ヤンブルデータ\1, 全て値形入っていろ場合)	
	XML出力先	
	>> CSVのチェックを開始します。- [2008/03/21172:157] >> Inde2300/CSVのチェックが完了しました。(エラート, [2008/03/21172:157] >> Inde2300/CSVのチェックが完了しました。(エラート, [2008/03/21172:157] >> Inde2410/CSVのチェックが完了しました。(エラート, [2008/03/21172:157] >> Inde2410/CSVのチェックが完了しました。(エラート, [2008/03/2117:21:57]	

②CSV ファイルのデータ値に誤りがある場合、エラーメッセージ画面が出力されます。

④ログ参照ボタンを押下し、エラー内容を示したログを確認します。

771ル(正) 編集(正) 書式(型) 表示(型) ヘルプ(土)
[2008/3/19 18:24:10,734][INFO ] - parm02_基本情報.csvのフォーマット検証を完了しました。(エラー無)   ▲
[2008/3/19 18:24:10,734][ERROR] - 総ファイル数は必須項目です。(行:1, ファイル:parm02_基本情報.csv)
L2008/3/19 18:24:10,/34」LIN-0 J - parm02_基本情報.csvの必須検証を完了しました。(エラー有)
[[2008/3/19 18:24:10,734][INFO ] - parm02_基本情報.csvのCSVチェックを終了します。
[2008/3/19 18:24:10,734][INFO ] - parm02_集計情報.csvのCSVチェックを開始します。 🛛 🔄
[2008/3/19 18:24:10,734][INFO ] - parm02_集計情報.csvのフォーマット検証を完了しました。(エラー無)
[[2008/3/19 18:24:10,750][ERROR] - 特定保健指導利用者の総数は必須項目です。(行:1, ファイル:parm02_集計
[[2008/3/19 18:24:10,750][INFO ] - parm02_集計情報.csvの必須検証を完了しました。(エラー有)
[2008/3/19 18:24:10,750][INFO ] - parm02_集計情報.csvのCSVチェックを終了します。
[2008/3/19 18:24:10,750][INFO ] - parm02_決済情報.csvのCSVチェックを開始します。
<u>[[2008/3/19_18:24:10,750][INF0 ] - parm02_決済情報.csvのフォーマット検証を完了しました。(エラー無)</u>
[2008/3/19 18:24:10,750][ERROR] - 種別(保険者)は必須項目です。(行:1, ファイル:parmO2_決済情報.csv)
【2008/3/19 18:24:10,750][ERROR] - 記録年月日(保険者)は必須項目です。(行:1, ファイル:parm02_決済情報.d
【2008/3/19 18:24:10,750][ERROR] - 過誤返戻理由コード(保険者)は必須項目です。(行:1, ファイル:parmO2_決 ┃
【2008/3/19 18:24:10,750][ERROR] - 種別(代行機関)(は必須項目です。(行:2, ファイル:parm02_決済情報.csv)
[[2008/3/19 18:24:10,750][ERROR] - 記録年月日(代行機関)は必須項目です。(行:2, ファイル:parmO2_決済情報]

・ このエラー内容を元に CSV ファイルのデータ値の修正を行なってください。

⑤エラーが無く正常に処理終了すると、コンソールに【CSV チェックが完了しました。(エラー無)】と表示されます。

合われた 特定健診XML変換ソ	7h - Version 1.02	
-> 特定健診	XML作成	
- O XML作成	● 圧縮(ZIP) ○ 圧縮しない	
一〇美探訣定		
	CSV指纳先 C1CISiMedical Convertenサンブルデータ11.全て値が入っている場合	
	YMI H174	
	Nine11552	
	>> Index2→10 C S V の子ェックが完了しました。(エラー無) - [2008/03/21.17:27:31]	
	>> Index30のCSVのチェックが完了しました。(エラー無)- [2008/03/21 17:27:31]	
	>> Index31-1のCSVのチェックが完了しました。(エラー無)- [2008/03/21 17:27:31] >> Index49-1のCSVのチェックが完了しました。(エラー無)- [2009/03/21 17:27:31]	
	>> C S Vのチェックを終了します。- [2008/03/2117:27:31]	
	CSV7ェック	XML作成

株式会社 中央情報システムズ Style シリーズ

・CSV ファイルが格納されていない場合、エラーメッセージ画面が出力されます。

ファイルが格納されている CSV 格納先フォルダを指定し、CSV チェックボタンを再度押下してください。

輪特定健診XML変換ソフト - Ver:	_ D	X
○特定健診 → OKML作成 の 変換設定	×M L作成 ● 圧縮(ZP) ○ 圧縮しない	
	CSV指纳先 C1CISIMedical Converter/vt	
	XML出力先	
	>> CSVのチェックを開始します。- [2008/03/21 17:30:29] Tラー ズ	
	CSVチェック XML作成	

・格納先が未選択の場合、警告画面が出力されます。

特定健診XML変換ソフト - Ver:	sion 1.02	<u>_     ×</u>
<ul> <li>特定健診</li> <li>XMI 作成</li> </ul>	XML作成	
- 変換設定	● 圧縮(ZIP) ○ 圧縮しない	
	<b>•</b>	
	CSV语纳先	
	XML出力先	]
	警告 × ×	
	CSV格納フォルダは必須項目です。	
	1 Bé	
		CSVE - m /2 VMI //cdt
·		COV7197 AMLIEDS

(**7**)XML 作成

・画面で指定された CSV 格納先より、データを取得し、XML 出力先へ、変換後のデータを出力します。

①CSV 格納先、XML 出力先を指定し、XML 作成ボタンを押下します。

○ 特定健診 XML作成	
- ○ 文焼設定 ● 圧縮(ZIP) ○ 圧縮しない	
CSV指納先 C1CISWedical Convertenサンブルデータ11.全て値が入っている場合	
XML出力先 C1CISIMedical Converter(サンブルデータ)1. 全て値が入っている場合bml001	
>> CSVのチェックを開始します。- [2008/03/21 17:33:40] >> Index23-05CSVのチェックが完てしました。(エラー戦)- [2008/03/21 17:33:40] >> Index34-05CSVのチェックが完てしました。(エラー戦)- [2008/03/21 17:33:40] >> Index46-05CSVのチェックが完てしました。(エラー戦)- [2008/03/21 17:33:40] >> CSVのチェックを終了します。- [2008/03/21 17:33:40] >> CSVのチェックを終了します。- [2008/03/21 17:33:40]	
1	

XML作成ボタンをクリックします。

②「アーカイブが作成されました」とコンソールに出力されると、指定したフォルダに XML ファイルが格納されています。

- Mail America American Amer	.02	
<ul> <li>特定健診</li> <li>XIV</li> </ul>	AL作成	
● C XML作成 ● C 変換設定	圧縮(ZIP) 〇 圧縮しない	
C	SV格納先 C:ACISWedical Convertenサンブルデータい1.全て値が入っている場合	
×	C1CISWedical Converterサンブルデータ11.全て値が入っている場合txml001	
	NMLの作款支援時にします。- 1200803211734-23 Index2300アーカイガが作款またした。- 1200803211734-23 Index300アーカイガが作款されました。- (200803211734-25 Index49-00アーカイガが作該されました。- (200803211734-25 INMLの作動を除了します。- 12008032117.34-26] XMLの作動を除了します。- 12008032117.34-26]	SVチェック XML作成

- ・入力ミスのある CSV ファイルで直接 XML 作成を行なうと、エラー画面が出力されます。
  - ①基本情報ファイルのデータ値に誤りがある場合

CSV チェックを行い、データ値を正しく修正してください。

特定健診XML変換ソフト - Ver:	sion 1.02	- II X
⊙ 特定健診	XML作成	
しつ 変換設定	● 圧縮(ZIP) ○ 圧縮しない	
	CSV指納先 C:ICISIMedical Convertenサンブルデータ\1.全て値が入っている場合\csv001	
	XIML出力先 C:ICISIMedical Convertentサンブルデータ\1.全て値が入っている場合\csv001\vml	
	>> XMLの作成を開始します。 - [2008/03/21 17:50:54]	
	Index40_基本诸朝の値が不正のため、処理を中断します。	
	78	
	CSVFェック XML	<sup>7</sup> E.6%
l		

### ②基本情報ファイル以外のデータ値に誤りがある場合

・CSV チェックを行い、データ値を正しく修正してください。

精定健診XML変換ソフト -	Version 1.02
⊙ 特定健診	XM L作成
- O XMLYERX	● 圧縮(ZIP) ○ 圧縮しない
	<b>v</b>
	CSV格納先 C1CISIMedical Convertentサンブルデータ11.全て値が入っている場合にsv001
	XML出力先 C1CISiMedical Converterサンブルデータ11.全て値が入っている場合icsv001/xml
	*> Index4107でカイガが作成されました。 「フー メMLの検証エラーが発生しました。 CSVチェックを行い、CSVファイルの内容を確認してください。 ログ参照 開じる ログ参照ボタンをクリックします。
1	CSVチェック XML作成

#### ③ログ参照ボタンを押下しログの確認をします。

・スキーマエラーのログが出力されます。CSV チェックを行い、CSV ファイルの修正を行なってください。

🚬 xsdlog = >tm
77イルビ 編集(1) 書式(2) 表示(2) ヘルプ(1)
[2008/3/19 13:24:50.656][INF0] - XMLファイル(C:VCISVHealth Converter¥work¥5151515151200803310_2VCLAIMS¥p2222255552008033104000002.xml)を作成し▲ [2008/3/19 13:26:43,988][INF0] - XMLファイル(C:VCISVHealth Converter¥work¥51515151515]_20080331]_2¥ix08_V08.xml)を作成しました。(エラー無) [2008/3/19 13:26:43,988][INF0] - XMLファイル(C:VCISVHealth Converter¥work¥515151515120080331]_2¥su08_V08.xml)を作成しました。(エラー無) [2008/3/19 13:26:44,140][INF0] -
<pre>Vml 2 +17 (C: Strike at the Converter Horkstorstorstorstorstor) = 20000571 = 200000</pre>
[2008/3/19 13:26:44,171][ERROR] - cvc-pattern-valid: Value '' is not facet-valid with respect to pattern ['¥5]+' for type 'Code.InteractionType [2008/3/19 13:26:44,171][ERROR] - cvc-pattern-valid: Value '' of attribute 'code' on element 'interactionType' is not valid with respect to it: [2008/3/19 13:26:44,171][ERROR] - cvc-pattern-valid: Value '' is not facet-valid with respect to pattern '[1+5]+' for type 'Code.InteractionType [2008/3/19 13:26:44,171][ERROR] - cvc-pattern-valid: Value '' is not facet-valid with respect to pattern '[1+5]+' for type 'Code.InteractionType [2008/3/19 13:26:44,171][ERROR] - cvc-pattern-valid: Value '' of attribute 'value' on element 'creordBate' is not valid with respect to its type [2008/3/19 13:26:44,171][ERROR] - cvc-pattern-valid: Value '' is not facet-valid with respect to pattern '[Ys]+' for type 'Code.ErrorCode'. [Go [2008/3/19 13:26:44,171][ERROR] - cvc-pattern-valid: Value '' of attribute 'code' on element 'reason' is not valid with respect to its type, '[-

④エラーが無く正常に処理終了すると、コンソールに【[ファイル名]のアーカイブが作成されました。】と表示されます。



・CSV 格納先に CSV ファイルが無い場合、エラー画面が出力されます。

CSV ファイルがあるフォルダを指定し、再度 XML 作成ボタンを押下してください。

特定健診XML変換ソフト − Ver:	sion 1.02	- 🗆 ×
● 特定健診 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	×M L 作成 ● 圧縮(ZPP) ○ 圧縮しない)	
	CSV指纳先 C1CISIMedical Converter	
	XML出力先 C:ICISIMedical Converterやナンブルデータ11.全て値が入っている場合ixml001	
	>> CS Vのチェックを開始します。・(2008/03/21 17:58:34)           「ラー         ズ           図         指定されたCSV指納先に対象となるファイルが見つかりませんでした。           了解         「	VIII 2017
		AIVIL1 F//

・CSV 格納先にフォルダが指定されていない場合、警告画面が出力されます。

CSV 格納先を選択してください。

■特定健診XML変換ソフト - Vers	sion 1.02	- 🗆 ×
<ul> <li>○ 特定健診</li> <li>→ ○ XMI 作成</li> </ul>	- XM L 作成	
- ○ 変換設定	● 圧縮(ZIP) ○ 圧縮しない	
	CSV格纳先	
	XML出力先 C1CISIMedical Convertenサンブルデータ11.全て値が入っている場合ixml001	
	221日 1日 1	
	787	
	CSVチェック	XML作成
	р	

・XML 出力先にフォルダが指定されていない場合、警告画面が出力されます。

### XML 出力先を選択してください。

特定健診XML変換ソフト - Ver	sion 1.02	- 🗆 🗵
<ul> <li>特定健診</li> </ul>	XM L作成	
Comparison →	● 圧縮(ZIP) ○ 圧縮しない	
	CSV格納先 C:ICISIMedical Converterサンブルデータ11.全て値が入っている場合	
	XML出力先	
	7 #	
	CSV f x y D XML(	E DŠ

## 5. 設定

無特定健診XML変換ソフト - Ver	sion 1.02							×			
特定健診	変換設定										
ML作成 変換設定		▼ 読込	保存 削除	ŧ							
	現在、デフォルトの変換設定ファイルを編集中です。										
	基本情報 集計	情報 決済情報									
	フィールド名称	フィールド名称(英	列番号1	設定値	モード	最大文字数	データ形式				
	12.00	InteractionType	1		RX-1	2	51 <i>R</i>	1			
	送付元機関	senderld	2		数字	10	可変				
	送付先機関	receiverId	3			10	可変				
	作成年月日	creationTime	4		日付(YYYYMMDD)	8	固定				
	実施区分	serviceEventType	5		数字	1	固定				
	総ファイル数	totalRecordCount	6		長女値	6	可変				
		<u>y</u>	<u></u>		J	JI					
	L							1			
	]										

### (1)設定定義の保存/読込/削除

### 1)保存

### ①基本情報・集計情報・決済情報・健診情報それぞれに、必要なデータを入力します。

橋特定健診XML変換ソフト - Ver	sion 1.02							IX			
<ul> <li>特定健診</li> </ul>	変換設定										
──── XML作成 ● 支換設定	★ 読込 保行 前期										
	現在、デフォルトの	D変換設定ファイル	を編集中です。								
	基本情報集計	情報 決済情報	<b>段結合情報</b>								
	フィールド名称	フィールド名称(英	. 列番号	設定値	モード	最大文字数	データ形式				
	種房川	interactionType	1	1	数字	2	可変	Ê			
	送付元機関	senderld	2	1717171717	数字	10	可変	-			
	送付先機関	receiverId	3	17171717	数字	10	可変	-			
	作成年月日	creationTime	4	20080321	日付(YYYYMMDD)	8	固定	÷			
	実施区分	serviceEventType	5	1		1	固定	4			
	総ファイル数	totalRecordCount	6	1500	贵妇直	6	可変	-			
		1	J	1	a1.		-1	4			
	L										
1	]										

#### ②変換設定名称を入力します。

変換設定				
param001	-	読込	保存	削除
現在、変換設定名称[p	aram	001]の変換副	設定ファイル	を編集中です。

- Ner 特定健診XML変換ソフト - Ver	rsion 1.02							_ 🗆 🗙
<ul> <li>● 特定健診</li> </ul>	変換設定							
■ ○ XML(作成 ○ 変換設定	param01	▼ 読込 🤇	保存	URA				
	現在、デフォルト( 基本情報 集計	の変換設定ファイル	を編集中です。 <sup>6期会情報</sup>	保ィ	字ボタン	をクリックし	<i>、</i> ます。	
	フィールド名称	フィールド名称(英。	列番号	設定加	+	嵌入又子の	マータル	225
	種別	interactionType	1	1	数字	2	可変	
	送付元機関	senderid	2	1717171717	数字	10	可変	
	送付先標閱	receiverId	3	17171717	数字	10	可変	
	作成年月日	<b>?</b> 变换設定名和	迩[param011の設策	を保存します。よ	ろしいですか?	D) 8	固定	
	実施区分		latrico	いいえ(N)		1	固定	
	総ファイル数	totalRecordCount	6	1500	Et (in	6	可変	
		J	7		[はい]を	クリックしま	きす。	
								-

## ③『保存』ボタンを押下すると、保存確認がされ、画面情報が保存されます。

#### ④【はい】を押下すると、設定値に誤りがある場合、エラー画面が出力されます。

ML作成	naram@1	▼ 話初	(9.77	aire						
- 〇 変換設定	paramor									
	現在、テフォルトの変換設定ファイルを編集中です。									
	基本情報 集計	诸報 決済情報	健診情報							
	フィールド名称	フィールド名称(英		設定値	モード	最大文字数	データ形式			
	理历月	interaction lype	1	а	₩ <del>7</del>	2	可发			
	送付元機関	senderld	2	1717171717	数字	10	可変			
	送付先機關	receiverId	3	17171717	数字	10	可変			
	作成年月日	creationTir	CSVの検証エラ 詳細さ ログ1	▶ ラーが発生しました。 の確認してください。	日付(YYYYMMDD)	8	固定			
	実施区分	serviceEve	口グ参照	閉じる	数字	1	固定			
	。 総ファイル数	totalRecordCount	6	150	数值	6				
			<u></u>							
				пĦ	金昭士か	たりしい	51 ++			
				ц.)	愛照小グラ	2000	/しみり。			

#### ⑤ログ参照ボタンを押下し、エラー内容を示したログを確認します。

## このエラー内容を元に設定画面の修正を行ない保存してください。

📕 csv.log - 大ң	х
ファイル(E) 編集(E) 書式(Q) 表示(V) ヘルプ(H)	
[2008/3/21 13:40:56,093][INFO ] - parmO4_基本情報のCSVチェックを開始します。	
[2008/3/21 13:40:56,093][INFO ] - parm04_基本情報のフォーマット検証を完了しました。(エラー無)	
[2008/3/21 13:40:56,093][INFO ] - parm04_基本情報の必須検証を完了しました。(エラー無)	
[2008/3/21 13:40:56,093][INFO ] - parm04_基本情報の整合性検証を完了しました。(エラー無)	
[2008/3/21 13:40:56.093][INFO ] - parm04 基本情報のCSVチェックを終了します	
[2008/3/21 14:06:29,000][ERROR] - 種別は、[1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11]のいずれかを設定して	
[2008/3/21 14:06:29,000][ERROR] - 送付元機関は、数字を設定してください。値=asdasdas(行:1, ファイ	
[2008/3/21 14:06:29,000][ERROR] - 作成年月日は、日付(YYYYMMDD)を設定してください。値=asdasd(行:1	
[2008/3/21 14:06:29,000][ERROR] - 作成年月日は、8文字で設定してください。値=asdasd(行:1, ファイル	
[2008/3/21 14:06:29,000][ERROR] - 実施区分は、[1, 2, 3, 4]のいずれかを設定してください。値=sad(行	
[2008/3/21 14:06:29,000][ERROR] - 実施区分は、[1, 2, 3, 4]のいずれかを設定してください。値=a(行:	
[2008/3/21 14:06:29,000][ERROR] - 実施区分は、[1, 2, 3, 4]のいずれかを設定してください。値=df(行	
[2008/3/21 14:06:29,000][ERROR] - 保険者番号は、数字を設定してください。値=fgdsfs(行:1, ファイル	-
	<b>-</b>
	<ul> <li>□ csv.bg = 头t帳</li> <li>□ 7/WE) 編集(2) 書式(2) 表示(2) ヘルプ(2)</li> <li>[2008/3/21 13:40:56,093][INF0] = parm04_基本情報のCSVチェックを開始します。</li> <li>[2008/3/21 13:40:56,093][INF0] = parm04_基本情報のフォーマット検証を完了しました。(エラー無)</li> <li>[2008/3/21 13:40:56,093][INF0] = parm04_基本情報の必須検証を完了しました。(エラー無)</li> <li>[2008/3/21 13:40:56,093][INF0] = parm04_基本情報の整合性検証を完了しました。(エラー無)</li> <li>[2008/3/21 13:40:56,093][INF0] = parm04_基本情報のと気候証を完了しました。(エラー無)</li> <li>[2008/3/21 13:40:56,093][INF0] = parm04_基本情報の認知を完成した。(エラー無)</li> <li>[2008/3/21 14:06:29,000][ERROR] = 種別は、[1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11]のいずれかを設定して</li> <li>[2008/3/21 14:06:29,000][ERROR] = 種別は、[1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11]のいずれかを設定して</li> <li>[2008/3/21 14:06:29,000][ERROR] = 作成年月日は、日付(YYYYMMDD)を設定してください。値=asdasds(行:1, ファイ)</li> <li>[2008/3/21 14:06:29,000][ERROR] = 作成年月日は、8文字で設定してください。値=asdasd(行:1, ファイ)</li> <li>[2008/3/21 14:06:29,000][ERROR] = 実施区分は、[1, 2, 3, 4]のいずれかを設定してください。値=asdasd(行:1, 2008/3/21 14:06:29,000][ERROR] = 実施区分は、[1, 2, 3, 4]のいずれかを設定してください。値=asdasd(行:2008/3/21 14:06:29,000][ERROR] = 実施区分は、[1, 2, 3, 4]のいずれかを設定してくたさい。値=asdasd(行:2008/3/21 14:06:29,000][ERROR] = 実施区分は、[1, 2, 3, 4]のいずれかを設定してください。値=fadsfs(行:1, ファイル</li> <li>(1)</li> </ul>

## 株式会社 中央情報システムズ Style シリーズ

### 2)読込

・保存されている設定情報を選択します。

・『読込』ボタンを押下することで画面に展開されます。

精神定健診XML変換ソフト - Ver	sion 1.02						_ 🗆 ×		
⊙ 特定健診	変換設定								
- OXML作成 - 支換設定	中央诸朝健保用	( 読込	【 保存 前隊	<b>%</b>					
	現在、デフォルト(	の変換設定ファイル	を編集です。						
	基本情報 集計	情報 決済情報	<b>段結合情報</b> 最	読みボタン	、をクリック	クします。			
	<u>フィールド名称</u> 種別	フィールド名称(英 InteractionType	. <u>列番号</u> 1				形式		
	送付元機関	senderld	2		数字	10	可変		
		<u></u>							
	送付先機關	receiverId	3		数字	10	可変		
	作成年日日	6612				8			
	実施区分		IJUM L	いし <i>え(N)</i>		1	固定		
		1	,						
	総ファイル数	totalRecordCount	6		較值	6	可変		
		<u></u>							
				【はし	]をクリッ	クします。			
							_		
	l								

### 3)削除

・保存されている設定情報を選択します。

・『削除』ボタンを押下することで保存されている設定情報が削除されます。

特定性語といいに変換ソプ	Version 1.02						<u>_0×</u>			
f定健診 )XML作成	変換設定									
変換設定	中央情報證保用	▼読込	保存	削除						
	現在、変換設定名	称[中央请報健保用](	の変換設定ファイ	ルを編集中し						
	基本情報 集計	+情報 決済情報	健診情報	2 5 prime / refe	削防	ネボタンを?	<b>クリックします。</b>			
	2イールト 名称 種別	UYールト名秋(英. interactionType	<u>列番亏</u> 1	1						
	送付元機関	senderld	2	1717171717	数字	10	可変			
	送付先機関	receiverId	3	17171717	数字	10	可変			
	確認					×				
	作成年月日	変換設定名称四	中央请報健保用10	)設定を削除します。	よろしいです	br? 8	固定			
		-								
	美地区分		13U.W	<b>し</b> , いし, いえ( <u>N</u> )		n in the second s	固定			
	(総ファイル教	totalRecordCount	6	It	料值	6				
	1007 170AA				Profile .	-	-			
				【は	い】をク	リックしま	す。			
							<b>_</b>			

(2)CSV 列設定

基本情報	集計	青報	決算情報	健診情報
フィールド名称		フィー	・ルド名称(英.	列番号

## ・『基本情報』「集計情報』「決済情報」『健診情報』のいずれかのタブを選択します。

・CSV 必要項目が表示されますので列を指定します。

### 例1) 基本情報 CSV

種別	送付元機関	送付先機関	作成年月日	実施区分	総ファイル数
1列目	2列目 \	3列目	4列目	5列目	6列目
基本情報     集計情報       フィールド名称     フィー 種別	<b>決算情報</b> 成学情報 ルド名枚(英 列番号 ctionType 1				
送付元機関 	erid 2 erid 3				
 作成年月日 creatio	onTime 4				
実施区分 servic	eEventType 5				
総ファイル数 totalR	ecordCount 6				

## 例2) 基本情報 CSV

送付先機関	送付元機関	種別	総ファイル教	数 実施区分	作成年月日
1列目	2列目	3列目	4列目	5列目	6列目
基本情報         集計           フィールド名称         種別           送付元機関	春報 決算情報 (ールド名称(英 interactionType senderId	健診情報 列番号 3			
送付先機関	receiverId	1			
作成年月日	creationTime 6	3	K		
実施区分	serviceEventType	5			
総ファイル数 1	totalRecordCount	4			

## 株式会社 中央情報システムズ Style シリーズ

(3)規定值設定

・『基本情報』『集計情報』『決済情報』『健診情報』のいずれかのタブを選択します。

・CSV 必要項目が表示されますので規定値を指定します。

例) 基本情報 CSV



#### 6. 他アプリケーションからの起動

(1)起動方法

・以下のようにパラメータを設定して、boot.exeを起動します。

C:¥CIS¥Medical Converter>boot.exe<sup><sup>®</sup>機能 ID<sup>®</sup> "任意文字列<sup>®</sup> "変換パラメータ<sup>®</sup> "CSV 格納フォルダ<sup>®</sup> "XML 出力フォルダ<sup>®</sup> "圧縮形式" <sup>®</sup> 「起動時間<sup>®</sup></sup>

#### — XML 作成の形式 —

順序	引数名	必須	内容
1	機能ID	0	BM0010102(固定)
2	任意文字列	0	(※1 参照)
3	変換パラメータ		(※2 参照)
4	CSV 格納フォルダ	0	
5	XML 出力フォルダ	0	
6	圧縮形式	0	1:圧縮しない、2:圧縮(ZIP 形式)
7	起動時間		書式(yyyyMMddHHmmss)
			未設定の場合、システム日時

#### 例)以下の条件で起動する場合

①XML 作成の場合

- 機能 ID:特定健診(BM0010102)
- 任意文字列(※1):健保1
- ・ 変換パラメータ:無(※2)
- CSV 格納フォルダ:C:¥input¥csv
- XML 出力フォルダ:C:¥output¥xml
- 起動時間:20080306180030

C:¥CIS¥Medical Converter >boot.exe "BM0010102" "健保1" "" "C:¥input¥csv" "C:¥output¥xml" "1" "20080306180030"

#### — CSV チェックの形式 —

順序	引数名	必須	内容
1	機能ID	0	BM0010103(固定)
2	任意文字列	0	(※1 参照)
3	変換パラメータ		(※2 参照)
4	CSV 格納フォルダ	0	
5	XML 出力フォルダ		設定不要
6	圧縮形式		設定不要
7	起動時間		書式(yyyyMMddHHmmss)
			未設定の場合、システム日時

#### 例)以下の条件で起動する場合

②CSV チェックの場合(※3)

- 機能 ID:特定健診(BM0010103)
- 任意文字列(※1):健保1
- 変換パラメータ:無(※2)
- ・ CSV 格納フォルダ:C:¥input¥csv
- XML 出力フォルダ:""
- 圧縮形式:""
- 起動時間:""

C:¥CIS¥Medical Converter >boot.exe "BM0010103" "健保1" "" "C:¥input¥csv" "" "" ""

### 株式会社 中央情報システムズ Style シリーズ

※1.任意文字列は、送付先毎に各種情報の前に分かりやすい名前を指定してください。



※2.変換パラメータを指定する場合は、変換設定で作成した設定名を指定してください。指定がない場合は Default 設定を使用します。

İ.	変換設定				
		-	読込	保存	削除
		2.5	ミファイ ルオ	短年山です	-
	中央情報健保用		2771700		0

C:¥CIS¥Medical Converter >boot.exe "BM0010102" "健保1" "中央情報健保用" "C:¥input¥csv" "C:¥output¥xml" "1" ""

※3. CSV ファイルのデータ値に誤りがある場合、エラーになります。

必ず CSV チェックを行い、データ値に誤りの無い CSV ファイルで、XML の作成を行なってください。

#### (2)処理結果の取得方法

#### ①戻り値の取得

・(表1. 戻り値)参照

#### ②結果ログによる取得

・結果ログ((インストール)フォルダ¥CIS¥log¥boot.log)が、起動するたびに出力されます。
 ※このログは、上書きされます。1回の起動した結果のみ保存します。

・ログの内容

[1][2][3][4] - メッセージ - [作成日 作成時間]

① 起動時間(yyyyMMddHHmmss) (パラメータの7番目(起動時間)を設定(未設定の場合、システム日時を設定))

- 2 機能 ID(パラメータの1番目を設定)
- ③ 任意文字列(パラメータの2番目を設定)
- ④ 結果コード(表 2. 結果コード)

※結果を出力します。詳細については、(表 2. 結果コード)の「詳細ログの出力先」のログの内容を確認してください。

📄 boot.log - 火モ帳	_ 🗆 🗵
_ ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)	-
[[20080305130030][BM0010102][健保1][10] - 起動月数が不正です。 - [2008/3/06 14:57:36,656]	<u> </u>
	1
<u> </u>	

表1. 戻り値

コード値	内容
0	正常終了
1	異常終了

#### 表2. 結果コード

コード値	内容	戻り値(表1.)	詳細	詳細ログの出力先	
				(ログフォルダは、(※1)を参照)	
00	正常終了	0	正常終了		
10	引数エラー	1	引数が不正のため、処理を継続することが不可	converter.log	
			能な場合に通知		
11	XML 変換エラー	1	XML 変換に関わるエラーが発生し、処理を継続	converter.log	
			することが不可能な場合に通知		
12	使用制限エラー	1	使用制限されている場合に通知	converter.log	
20	CSV 検証エラー	1	CSV 検証エラーがあった場合に通知	csv.log	
30	XSD 検証エラー	1	XSD 検証エラーがあった場合に通知	xsd.log	
90	予期せぬエラー	1	予期せぬエラーが発生し、処理を継続すること	converter.log	
			が不可能な場合に通知		

※1.ログフォルダ「(インストール)フォルダ¥ClS¥log」

#### (3)サンプルソース

#### 例1) VB

①非同期で実行する場合(当アプリケーションの終了を待つ必要がない場合)のサンプルです。

```
Dim process As String
Dim param As String
′ アプリケーション名
process = "C:\USYMedicalConverter\Usymbol{vector}
 引数
param =
 ″″″BM0010102″″″
& " ""サンプル1""" _
サン
& ″ ″″″″″
& ″ ″C:¥ClS¥MedicalConverter¥サンプルデータ¥1.全て値が入っている場合¥CSV″″″
& ""C:¥CIS¥MedicalConverter¥サンプルデータ¥1. 全て値が入っている場合¥xml"""_
& " " " 1 " " "
& " """" –
Dim pid As Long
Dim ph As Long
'EXE 起動
pid = Shell(process & param)
```

#### ②同期で実行する場合(当アプリケーションの終了を待つ場合)のサンプルソースです。

①非同期で実行する場合の後に以下の追記する。

#### ※ win32APIを組み込む必要があります。

? 待機させる場合は、以下のように記述する。
 ? Win32 API の関数(OpenProcess, WaitForSingleObject)を組み込む必要がある。
 ph = OpenProcess(SYNCHRONIZE Or PROCESS\_QUERY\_INFORMATION, True, pid)
 WaitForSingleObject ph, 1000000 ' exe が終了するまで待つ
 GetExitCodeProcess ph, ecode ' 戻り値を取得
 CloseHandle ph ' プロセスハンドルを閉じる

株式会社 中央情報システムズ Style シリーズ

#### 例2) java

#### ①非同期で実行する場合(当アプリケーションの終了を待つ必要がない場合)のサンプルです。

```
List<String> command = new ArrayList<String>(8);
// 他アプリケーション起動用 EXE
command. add("C:\U00e4\U00e4CIS\U00e4\U00e4MedicalConverter\U00e4\U00e4boot.exe");
// 起動引数
command. add ("BM0010103");
command. add("サンプル1");
command. add("");
command. add("C:\\C\\C\S\MedicalConverter\\+\v\v\n\r\-p\\1. 全て値が入っている場合\\C\V");
command. add(" ");
command. add ("");
command. add("20080306180300");
// プロセスの生成
ProcessBuilder pb = new ProcessBuilder(command);
Process process = null;
try {
 // プロセスの実行
 process = pb.start();
} catch (IOException e) {
  e. printStackTrace();
}
```

株式会社 中央情報システムズ Style シリーズ

### ②同期で実行する場合(当アプリケーションの終了を待つ場合)のサンプルソースです。

#### ①非同期で実行する場合の後に以下の追記する。

```
// 非同期で実行する場合では、ここから以下の記述は不要
 // 同期で実行する場合は、標準出力された内容の読み取りが必要
  // 標準出力された内容の非同期で読み取り
 final BufferedReader stdReader = new BufferedReader(
     new InputStreamReader(process.getInputStream())
 ):
 Thread stdOutThread = new Thread(new Runnable() {
     public void run() {
       String line;
       try {
         while ((line = stdReader.readLine()) != null) {
             System.out.println(line);
         }
       } catch (IOException e) {
           e.printStackTrace();
       } finally{
         try {
           stdReader.close();
         } catch (IOException e) {
           e. printStackTrace();
         }
       }
     }
   });
 stdOutThread.start();
 // 標準エラー出力された内容の非同期で読み取り
 final BufferedReader errReader = new BufferedReader(
     new InputStreamReader(process.getErrorStream())
 ):
 Thread stdErrThread = new Thread(new Runnable() {
     public void run() {
       String line;
       try {
         while ((line = errReader.readLine()) != null) {
            System.err.println(line);
         }
       } catch (IOException e) {
          e.printStackTrace();
       } finally{
         try {
           errReader.close();
         } catch (IOException e) {
           e. printStackTrace();
         }
       }
     }
   });
 stdErrThread.start();
 try {
    // 待機
   process.waitFor();
   // 戻り値を取得
   int exitValue = process.exitValue();
   System.out.println("exitValue: " + exitValue);
 } catch (InterruptedException e) {
    // waitFor()で例外が発生
   e. printStackTrace();
 }
}
```

7. CSVチェック:エラーログ

#### (1)ログ内容

[作成日 作成時間][ERROR] - ① 値=②(行:③、ファイル:④)

- ① エラー内容
- ② エラーが出ている入力値
- ③ エラーが出ている値がある行

④ エラーが出ている値の CSV ファイル名(作成した CSV データと設定ファイルからデフォルト値を読み込んだもの)

・作成日時から今回のログを見つけ、エラー内容を確認してください。

・値、行、ファイル名が示してありますので、参考にしてください。

※XML 作成画面で設定ファイルを使用した場合、エラーログのファイル名は全て CSV ファイル名になります。

#### (2)チェックの種類

①フォーマットチェック

入力されているデータの一項目ずつに対して、データ形式、モード、桁数等の書式チェックを行ないます。

※XML 作成画面、設定画面の両方で必ず行なわれます。

🕞 csv.log - 父モ帳
ファイル(E) 編集(E) 書式(Q) 表示(V) ヘルブ(H)
[2008/3/19 18:38:17,421][INFO ] - parm04_基本情報.csvのCSVチェックを開始します。 [2008/3/19 18:38:17,421][ERROR] - 送付元機関は、数字を設定してください。値=aaaaaaa(行:1, ファイル:parm04_基
[2008/3/19 18:38:17,421][INFO ] - parmU4_基本情報.csvのフォーマット検証を完了しました。(エラー有) [2008/3/19 18:38:17,421][INFO ] - parmO4_基本情報.csvの必須検証を完了しました。(エラー無) [2008/2/19 18:28:17,421][INFO ] - parmO4 基本情報.csvの必須検証を完了しました。(エラー無)
[2008/3/19 18:38:17,421][INFO ] - parm04_塞本情報.csvのCSVチェックを開始します。 [2008/3/19 18:38:17,421][INFO ] - parm04_集計情報.csvのCSVチェックを開始します。 [2008/3/19 18:38:17,421][ERROR] - 実施区分は、[1, 2, 3, 4]のいずれかを設定してください。値=A(行:1, ファイル
2008/3/19 18:38:17,421][INFO ] - parm04_集計情報.csvのフォーマット検証を完了しました。(エラー有) [2008/3/19 18:38:17,421][INFO ] - parm04_集計情報.csvの必須検証を完了しました。(エラー無) [2008/3/19 18:38:17,421][INFO ] - parm04_集計情報.csvのCSVチェックを終了します。 [2008/3/19 18:38:17,421][INFO ] - parm04_集計情報.csvのCSVチェックを終了します。
[2008/3/19 18:38:17,421][ERROR] - 実施区分は、[1, 2, 3, 4]のいずれかを設定してください。値=s(行:1, ファイル [2008/3/19 18:38:17,421][ERROR] - 実施区分は、[1, 2, 3, 4]のいずれかを設定してください。値=10(行:2, ファイノ
[2008/3/19 18:38:17,421][INFO ] - parm04_決済情報.csvのフォーマット検証を完了しました。(エラー有) [2008/3/19 18:38:17,421][INFO ] - parm04_決済情報.csvの必須検証を完了しました。(エラー無)

#### ②必須チェック

全てのフィールドに対して、必須項目(ファイル仕様書の〇印)に入力が無い場合チェックを行ないます。

※設定画面では必須チェックエラーは行なわれません。

D csv.log - 为七帳
ファイル(E) 編集(E) 書式(Q) 表示(V) ヘルブ(H)
[2008/3/19 18:24:10,703][INFO ] - parmO1_集計情報.csvの必須検証を完了しました。(エラー有)
[2008/3/19 18:24:10,703][INFO ] - parmO1_集計情報.csvのCSVチェックを終了します。 -
[2008/3/19 18:24:10,703][INFO ] - parmO1_決済情報.csvのCSVチェックを開始します。
<u> 12008/3/19_18:24:10,703 LINFO 」 - parm01_決済情報_csvのフォーマット検証を完了しました。(エラー無)</u>
[2008/3/19 18:24:10,703][ERROR] - 実施区分は必須項目です。(行:1, ファイル:parm01_決済情報.csv)
[2008/3/19 18:24:10,703][ERROR] - 種別(保険者)は必須項目です。(行:1, ファイル:parm01_決済情報.csv) 👘
[2008/3/19 18:24:10,703][ERROR] - 記録年月日(保険者)は必須項目です。(行:1, ファイル:parm01_決済情報.c
<u>[</u> 2008/3/19 18:24:10,703][ERROR] - 過誤返戻理由コード(保険者)(は必須項目です。(行:1, ファイル:parm01_決
_2008/3/19 18:24:10,703_[ERROR] - 種別(代行機関)は必須項目です。(行:2, ファイル:parm01_決済情報.csv)
_2008/3/19_18:24:10,703_LERROR 記録年月日(代行機関)(は必須項目です。(行:2, ファイル:parm01_決済情報)
_2008/3/19 18:24:10,703 [[ERROR] - 返戻理由コード(代行機関)(は必須項目です。(行:2, ファイル:parm01_決済
_2008/3/19_18:24:10,/03_[ERROR] - 種別(保険者)は必須項目です。(行:2, ファイル:parm01_決済情報.csv)
_2008/3/19 18:24:10,703_[ERROR] - 記録年月日(保険者)は必須項目です。(行:2, ファイル:parm01_決済情報.c
L2008/3/19 18:24:10,703_LERROR」- 過誤返戻理由コード(保険者)は必須項目です。(行:2, ファイル:parm01_決
L2008/3/19 18:24:10,703」LINFO 」 - parm01_決済情報.csvの必須検証を完了しました。(エラー有)
L2UU8/3/19 18:24:10,/U3JLINHU 」- parmUI_決済情報.csvのUSVチェックを終了します。

③整合性チェック

条件によって、値が変化するものに対してチェックを行ないます。

※フォーマットエラー、必須チェックエラーが全て正常の場合のみ、整合性チェックが行なわれます。

※設定画面では整合性エラーは行なわれません。

▶ csv.log - 大王帳
ファイル(E) 編集(E) 書式(Q) 表示(V) ヘルブ(H)
[2008/3/19 18:46:35,390][INFO ] - parm04_基本情報.csvのフォーマット検証を完了しました。(エラー無) ▲ [2008/3/19 18:46:35,390][INFO ] - parm04 基本情報.csvの必須検証を完了しました。(エラー無)
[2008/3/19 18:46:35,390][ERROR] - 送付元機関は、10文字で設定してください。値=121212(行:1, ファイル: [2008/3/19 18:46:35,390][ERROR] - 送付先機関は、8文字で設定してください。値=500(行:1, ファイル:parm
_2008/3/19 18:46:35,390] INFO ] - parm04_基本情報.csvの整合性検証を完了しました。(エラー有) [2008/3/19 18:46:35,390][INFO ] - parm04_基本情報.csvのCSVチェックを終了します。 [2008/3/19 18:46:35,390][INFO ] - parm04_集計情報.csvのCSVチェックを開始します。 [2008/3/19 18:46:35,390][INFO ] - parm04_集計情報.csvのフォーマット検証を完了しました。(エラー無) [2008/3/19 18:46:35,390][INFO ] - parm04_集計情報.csvの必須検証を完了しました。(エラー無) [2008/3/19 18:46:35,390][INFO ] - parm04_集計情報.csvの整合性検証を完了しました。(エラー無) [2008/3/19 18:46:35,390][INFO ] - parm04_集計情報.csvの整合性検証を完了しました。(エラー無) [2008/3/19 18:46:35,390][INFO ] - parm04_集計情報.csvのを合性検証を完了しました。(エラー無) [2008/3/19 18:46:35,390][INFO ] - parm04_集計情報.csvのCSVチェックを終了します。
[2008/3/19 18:46:35,390][INFO ] - parm04_決済情報.csvのフォーマット検証を完了しました。(エラー無) ▼ ▼

8. 付属資料にない検査項目コードの作成について

(1)概要

当アプリケーションでは、検査項目の詳細な内容について、あらかじめ厚労省手引書付属資料7を基にしたマスタデータを 保持しています。

XML用項目コード17桁(項目コード15桁と結果識別2桁を連結)より、検査項目の詳細な情報を取得し、XML変換しています。 そのため、厚労省手引書付属資料7に存在しない検査項目をXML変換する場合、マスタデータへの登録が必要になります。

付属資料にない検査項目コードの詳細については、以下のURLで、確認してください。 「健診データの電子的管理の整備に関するホームページ」<u>http://tokuteikenshin.jp/</u>

(2)登録方法

ユーザ設定用健診項目マスタ(USER\_OBSERVATION\_MST.csv)と、ユーザ設定用OIDマスタ(USER\_OID\_MST.csv)を作成し、 「(インストール)フォルダ¥CIS¥date¥user¥」へ格納してください。

※ アプリケーションの再起動が必要です。

9. 正規版、デモ版について

(1)デモ版について

インストール後、30日間、使用できます。

決済情報の受診者情報と、健診情報の受診者情報が固定で設定されています。

#### ·決済情報



#### ·健診情報

C:¥h12345678902007052111000001.xml - Microsoft Internet Explorer	
: ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)	<b>1</b>
<pre>: アイルビ 編集也 表示型 お気に入り(④ ツールD ヘルアΦ) </pre> xml version="1.0" encoding="UTF-6" ? < <clinicaldocument ,xsd="" hc08_v08.xsd"="" xmlns="urn:hl7-org:v3" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XML&amp;chema-&lt;br&gt;instance" xsi:schemalocation="urn:hl7-org:v3">  (vpeld extension="POCD_HD000040" root="2.16.840.1.113883.1.3" /&gt;  <code code="10" codesystem="1.2.392.200119.6.1001"></code>  <code code="10" codesystem="1.2.392.200119.6.1001"></code>  <code code="10" codesystem="1.2.392.200119.6.1001"></code>  <code code="10" codesystem="1.2.392.200119.6.202"></code>  <id extension="****PatientRoleId1****" root="1.2.392.200119.6.202"></id> <id extension="****PatientRoleId1****" root="1.2.392.200119.6.202"></id> <id extension="01234567" root="1.2.392.200119.6.101"></id> <id 20070128"="" extension="***** # ##############################&lt;/td&gt;&lt;td&gt;&lt;/td&gt;&lt;/tr&gt;&lt;tr&gt;&lt;td&gt;- &lt;autions&lt;br&gt;&lt;time value="></id></clinicaldocument>	~

## (2)正規版について

初回起動時に、シリアルIDを登録する必要があります。

